

令和2年11月17日

一商生の皆さんへ、緊急メッセージ

校長 小川 芳 範

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。まもなく冬がやってきます。

第3波といわれているとおり、再び、新型コロナウイルス感染症が急激に増加しています。県教育委員会からも、現状を認識するとともに改めて感染予防を徹底するよう依頼がありました。

【特徴的な現状】

- ・ 秋口から人々の活動が活発になっている
- ・ ウイルスの活性化に適した低温・低湿度の気候になりつつある
- ・ これまでは家族内感染が多かったが、ある日突然発熱する感染経路不明のケースが増加している
- ・ 発熱したが、通院せずに解熱したため登校していたものの、その後発熱し、検査の結果陽性と判明するケースがある
- ・ 食事を共にした場合（昼食時間、マスクなし+近距離+15分以上会話）、校内で濃厚接触者と特定されるケースがある

これまで、さまざまな教育活動が従来のようにできなくなっています。しかし、その中でも、皆さんや先生方の知恵と工夫、前向きな気持ちのおかげで実現できたものも多くあります。これから年度の締めくくりの大切な時期になります。一商は750名以上の生徒と職員と一緒に日々の生活を送る「社会」です。一人一人が感染予防策をしっかりと守ることで、「社会」は維持されます。できることを徹底的にやる、日々「できることを徹底的に」実践を強くお願いします。

最後に、改めて感染予防のお願いです。

- マスクの着用（マスクなしで会話しない。対面を避ける）
- 換気、三密回避
- 手洗い、手指の消毒
- 昼食時に、机を寄せて会話しながら食べない。前を向いて会話せずに食べる。食後はすぐにマスクをする【厳守】（マスクシェルターなどを使用する）
- 発熱症状がある場合は、必ずかかりつけの医者に相談する